

令和5年8月7日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
岐阜県美術館	学芸係 教育普及係	松岡 未紗 後藤 正行	直通 058-271-1314 FAX 058-271-1315

「ルドンコレクションから：黒との会話」を開催します

岐阜県美術館では、開館以来19世紀末フランスの画家オディロン・ルドン(1840-1916)の作品を重点的に収集し、その数は250点を超え、世界有数のコレクションを形成しています。

ルドンはその画業の前半期は木炭画や版画による黒の作品を、後半はパステル画や油彩画による色彩作品を中心に制作しました。ルドンは、20代で放浪の版画家ロドルフ・ブレスダンと出会い、白地に黒で画面を構成する版画の魅力に惹かれていきました。その後、画家アンリ・ファンタン＝ラトゥールから転写法リトグラフを薦められたことを機に、リトグラフによる版画集を発表します。本展示では、3人による版画作品を中心に紹介します。

1 会期 令和5年9月20日(水)～12月24日(日)

10:00～18:00

10月20日(金)、11月17日(金)は

20:00まで夜間開館

※展示室の入場は、閉館の30分前まで

※休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

2 場所 岐阜県美術館 展示室1(岐阜市宇佐4-1-22)

3 観覧料 一般：340円(280円)

大学生：220円(160円)

高校生以下無料、()内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料



オディロン・ルドン『『夢のなかで』VII 幻視』1879年
リトグラフ、紙 岐阜県美術館蔵

■ ルドン以外の展示作家について

ロドルフ・ブレスダン(あるいはロドルフ・ブレダン)

1822年8月13日、フランスのモントルレに生まれる。17歳の時パリに上京し、銅版画・石版画を始める。鬱蒼とした森林や陰鬱な沼を背景に、宗教的な主題や幻想的な動物を描いた。1849年頃からパリを離れ、各地を転々とする。1863年頃、オディロン・ルドンと知り合う。その後、ルドンに銅版画技法を教える。1885年、セーヴルにて逝去。

アンリ・ファンタン＝ラトゥール

1836年1月14日、フランスのグルノーブルに生まれる。18歳からパリのエコール・デ・ボザールで学ぶ。ルーブル美術館で名画の模写をして修行し、同世代のドガやマネと知り合った。1862年、エッチング版画家協会を設立し、1878年頃ルドンに転写による石版画(リトグラフ)を紹介した。1904年、ビュレにて逝去。

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22

TEL 058-271-1314(学芸部) FAX 058-271-1315

URL: <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp> E-mail: kouhougifukenbi@govt.pref.gifu.jp

美術館の情報を
発信しています



県美術館
Webサイト



公式Facebook



公式Instagram



公式Twitter